

《今月のトピックス》

令和6年能登半島地震における災害派遣医療チーム (DMAT) 活動報告

神奈川県によるDMAT派遣計画に基づいて、第1次隊から第6次隊までが編成されました。多摩病院は第6次隊グループ④として能登中部保健医療福祉調整本部で、1月27日(土)から30日(火)の4日間活動しました。

出発式(1/26)



現地での活動内容



多摩病院DMATは福祉施設に訪問し、現状調査を命じられました。七尾市内から志賀町の各施設を訪問しましたが、地震の影響で道路が荒れており、マップ上は通れる道でも、家屋が倒壊して通れない道もありました。被災者の方たちは暗い顔はあまりしておらず、助け合いながら避難生活を送っていて、都会では希薄になりがちな、住民同士のふれあいによる温かさを感じました。一刻も早い復興をお祈りしております。

《ご意見・ご要望について》

Q：6階西病棟の個室の騒音がひどく、落ち着けない環境であるため対応をお願いしたい。

A：貴重なご意見をありがとうございます。また、不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。騒音は屋上に設置されている、水封式吸引ポンプ稼働時に発生しておりました。こちらはサイレンサーが設置されておりましたが、経年劣化により消音効果が弱まっておりましたのでサイレンサーを更新し、騒音が軽減されました。

